

平成27年(2015年)3月期 決算発表

2015年4月27日

 **日立建機株式会社**

執行役常務 CFO

桂山 哲夫

- ・売上高は前年度に対して、中国の大幅減収はあるも、北米・欧州の増加や為替影響もあり、増収となった。
- ・一方、営業利益は前年度に対して、地域・製品の構成差から減益となった。

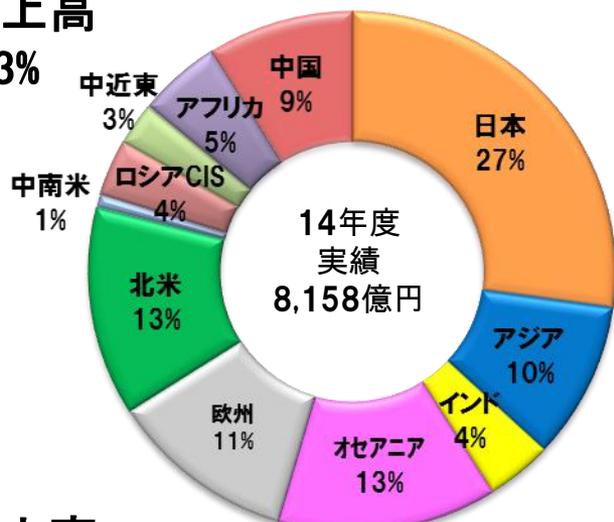
(単位: 億円)

	14年度 決算	13年度 決算	対前年同期 増減率
売上高	(7,400) 8,158	8,030	2%
営業利益	(600) 543	692	△21%
経常利益	(550) 527	537	△2%
当期純利益	(300) 229	289	△21%
為替	アメリカドル	110.5	100.3
	ユーロ	138.3	134.8
	中国元	17.6	16.5
一株当り配当金	(60円) 60円	50円	10円

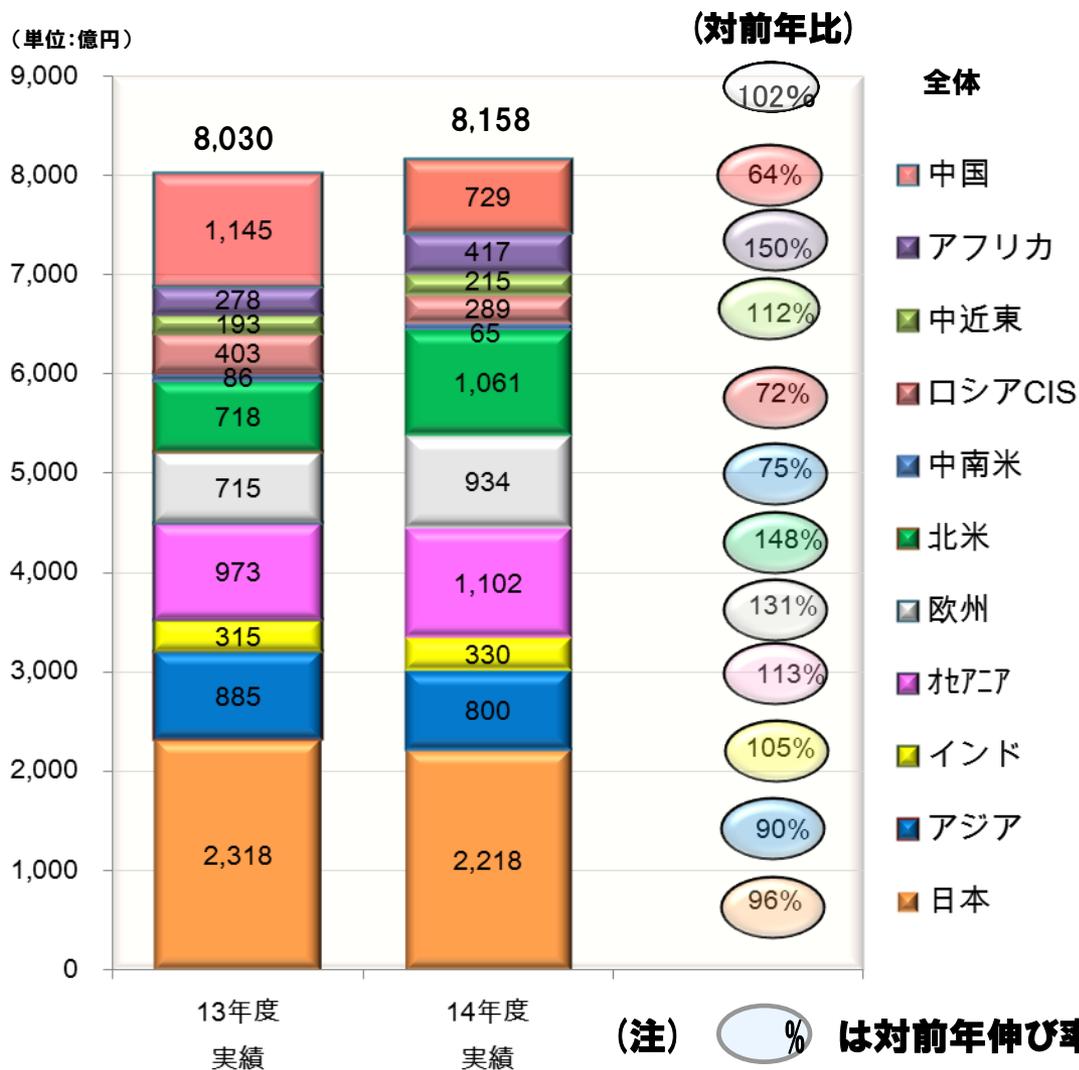
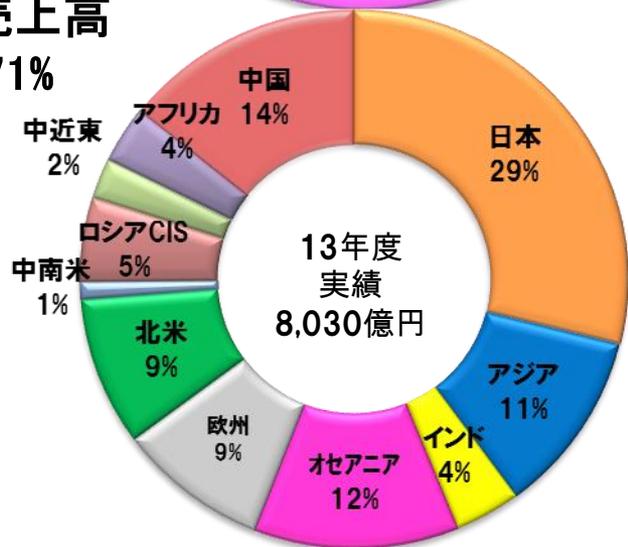
注.()内は15年1月公表値

- ・前年度に対して、北米343億円(148%)、欧州219億円(131%)、アフリカ139億円(150%)、オセアニア129億円(113%)などの増収。
- ・一方、中国は416億円(64%)、ロシアCIS 114億円(72%)、日本も100億円(96%)の減収。

海外売上高 比率 73%



海外売上高 比率 71%



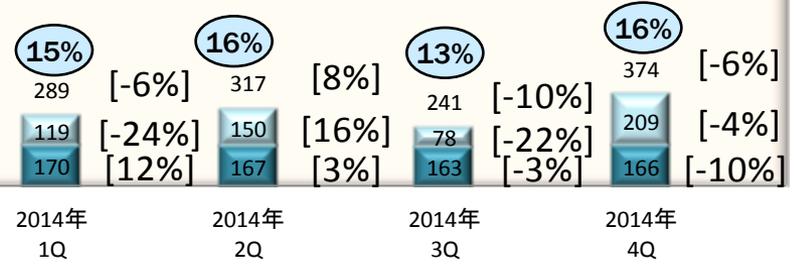
(単位: 億円)



(注) % は全社売上高に占める比率

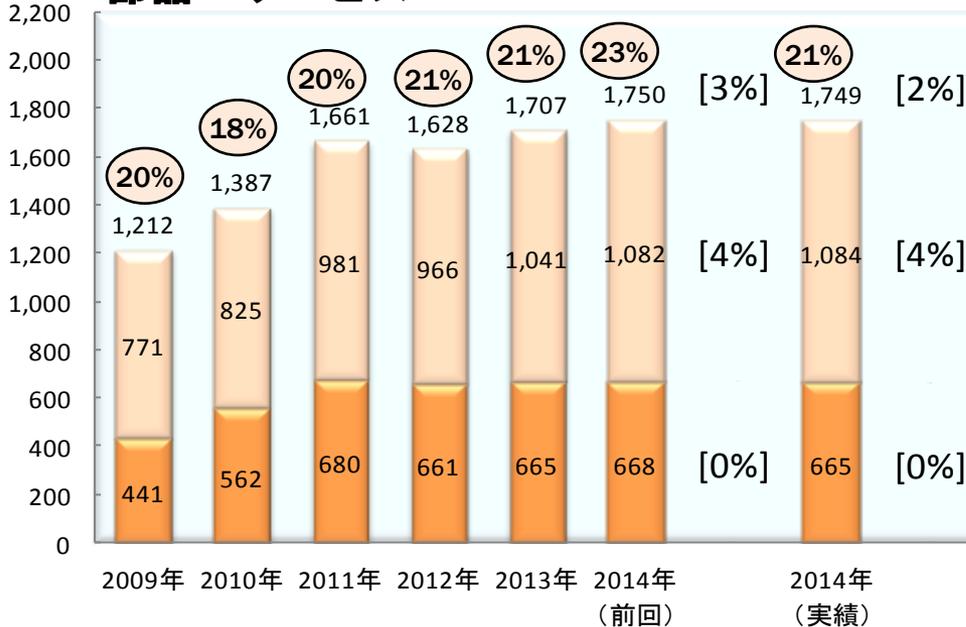
[%] は対前年同期 伸び率

■ 部品・サービス ■ 本体

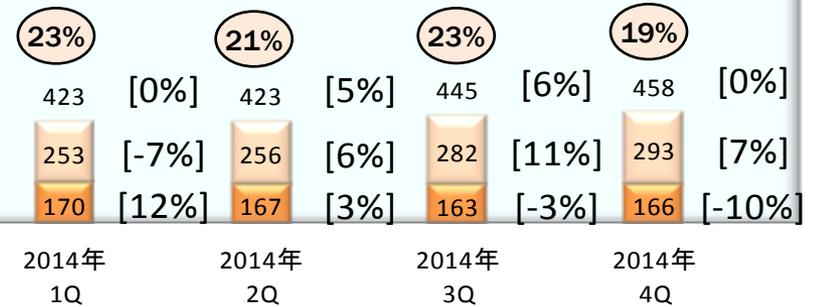


単位: 億円

部品・サービス



■ マイニング ■ コンストラクション



営業利益は、為替や売価・資材費の改善があるも、物量の減少、地域や製品の構成差から前年度比21%減(△148億円)の543億円。

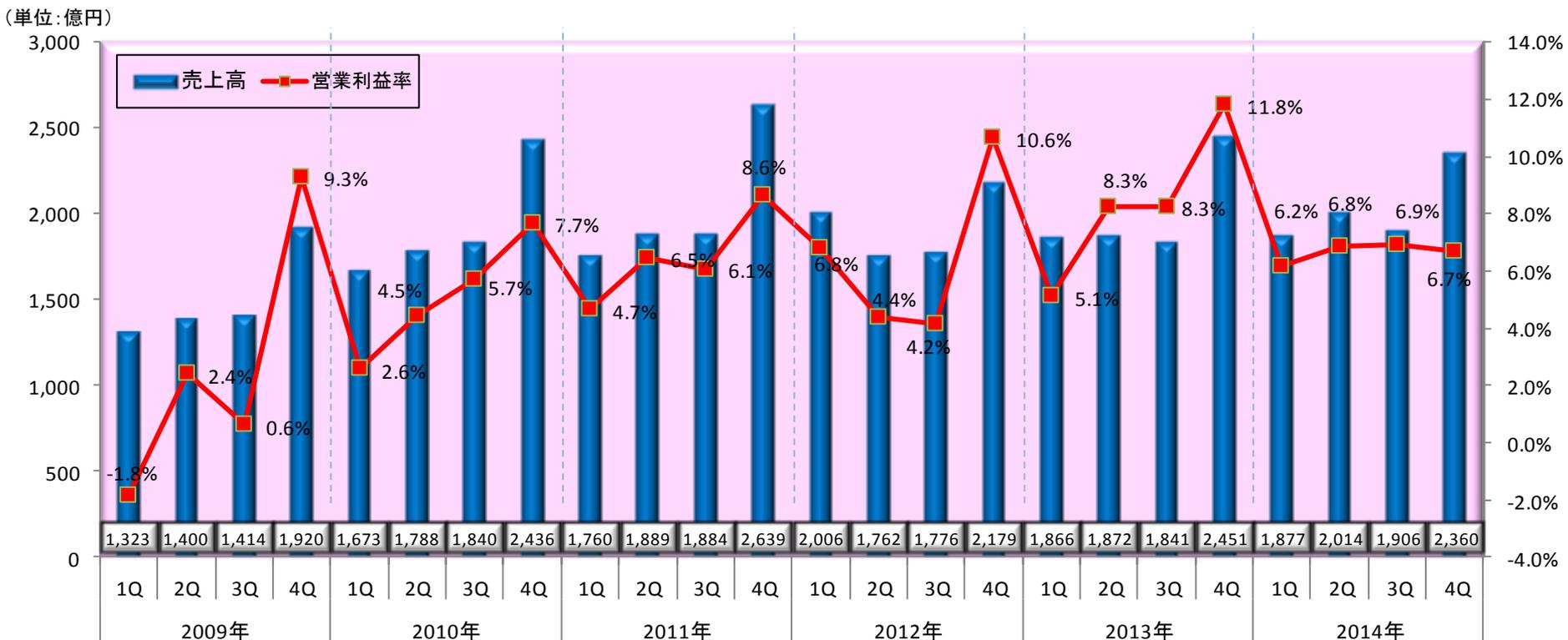
(単位:億円)

	14年度 決算	13年度 決算	対前年同期比	
			金額	増減率
売上高	8,158	8,030	128	2%
売上原価	(73.4%) 5,987	(71.4%) 5,735	252	4%
販売費・管理費	(19.9%) 1,627	(20.0%) 1,603	24	1%
営業利益	(6.7%) 543	(8.6%) 692	△148	△21%
営業外損益	△16	△155	139	△90%
経常利益	(6.5%) 527	(6.7%) 537	△9	△2%
特別損益	△10	△9	△1	7%
法人税等	238	176	62	35%
少数株主損益	50	62	△12	△19%
当期純利益	(2.8%) 229	(3.6%) 289	△60	△21%

単位: 億円

	2009年				2010年				2011年				2012年				2013年				2014年			
	1Q	2Q	3Q	4Q																				
売上高	1,323	1,400	1,414	1,920	1,673	1,788	1,840	2,436	1,760	1,889	1,884	2,639	2,006	1,762	1,776	2,179	1,866	1,872	1,841	2,451	1,877	2,014	1,906	2,360
営業損益	-24	34	9	178	43	80	106	187	82	122	115	228	136	77	74	232	96	155	152	289	116	138	132	158

※四半期毎に四捨五入。



四半期別 為替レート	2009年				2010年				2011年				2012年				2013年				2014年			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
US\$	96.8	92.8	90.1	90.8	92.0	85.9	82.6	82.3	81.7	77.9	77.4	79.3	80.2	78.6	81.2	92.4	98.8	99.0	100.5	102.8	102.2	103.9	114.5	119.1
€	133.5	133.0	132.6	123.7	117.0	110.7	112.2	112.6	117.4	110.2	104.3	104.0	102.9	98.4	105.3	122.0	129.0	131.1	136.7	140.8	140.1	137.8	143.1	134.2
RMB	14.2	13.6	13.2	13.3	13.4	12.6	12.4	12.5	12.6	12.1	12.2	12.6	12.7	12.4	13.0	14.9	16.1	16.2	16.5	16.9	16.4	16.9	16.9	19.1

営業外損益の各項目は、前年度に対してそれぞれ改善。

(単位:億円)

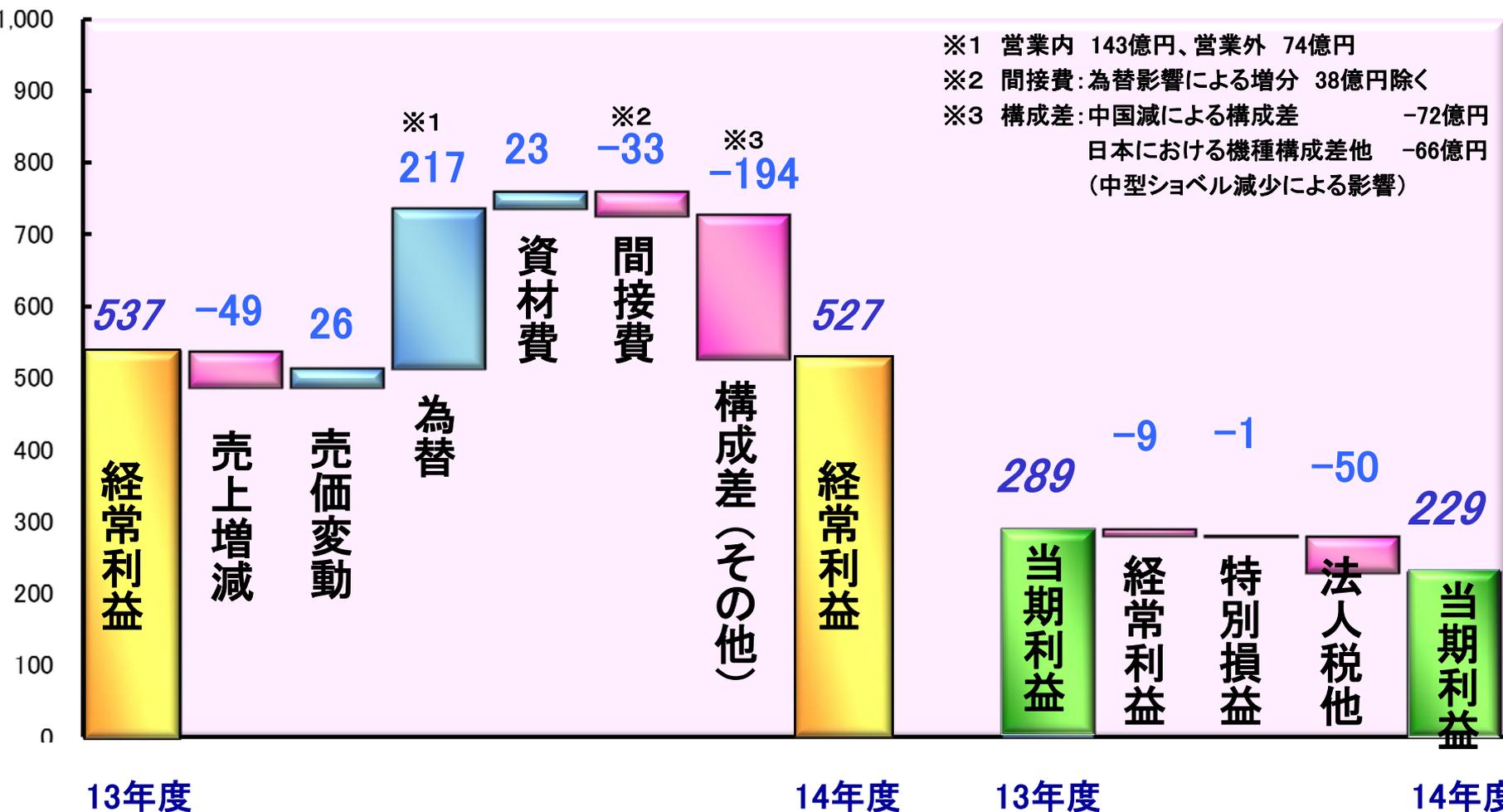
	14年度 決算	13年度 決算	対前年同期比	
			金額	増減率
金融収支	△33	△47	15	△ 31%
持分法による投資損益	16	△3	18	—
為替差損益	△19	△93	74	△ 79%
その他	20	△12	32	—
計	△16	△155	139	△ 90%

(単位: 億円)

	14年度 決算	13年度 決算	対前年同期比	
			金額	増減率
売上高	8,158	8,030	128	2%
売上原価	(73.4%) 5,987	(71.4%) 5,735	252	4%
販売費・管理費	(19.9%) 1,627	(20.0%) 1,603	24	1%
営業利益	(6.7%) 543	(8.6%) 692	△148	△21%
営業外損益	△16	△155	139	△90%
経常利益	(6.5%) 527	(6.7%) 537	△9	△2%
特別損益	△10	△9	△1	7%
法人税等	238	176	62	35%
少数株主損益	50	62	△12	△19%
当期純利益	(2.8%) 229	(3.6%) 289	△60	△21%

経常損益は、売価・資材費の継続的な改善に加えて為替差損益の大幅改善もあり、前年度に対して10億円の減益。

(単位: 億円)



- ・売掛債権など資産の圧縮に努め、総資産は対前年度末比393億円の減少。
- ・預け金を含む現預金を控除したネット有利子負債は、対前年度末比839億円の減少。

(単位:億円)

	(A) 14年度	(B) 13年度	(A)-(B) 増減
現金及び預金	518	534	△16
売掛債権	2,644	3,026	△382
たな卸資産	3,137	3,213	△76
流動資産計	6,736	7,189	△454
固定資産計	3,743	3,683	60
資産合計	10,479	10,872	△393

	(D) 14年度	(E) 13年度	(D)-(E) 増減
支手・買掛金	1,391	1,431	△40
借入金及び社債	2,770	3,634	△864
負債合計	5,569	6,396	△827
(自己資本比率)	(40.1%)	(35.7%)	(4.4%)
純資産合計	4,910	4,476	434
負債・純資産合計	10,479	10,872	△393

たな卸資産 内訳

本体	1,015	1,131	△116
部品	1,107	1,115	△7
原材料・仕掛等	1,015	967	48
たな卸資産計	3,137	3,213	△76

	(26.4%)	(33.4%)	(△7.0%)
有利子負債計	2,770	3,634	△864
現預金・預け金	520	545	△25
(預け金)	(3)	(11)	(△9)
ネット有利子負債	2,250	3,089	△839

手持日数(分母は売上高)

(単位:日)

売掛債権	118	138	△20
たな卸資産	140	146	△6
支手・買掛金	62	65	△3
正味運転資金	196	219	△23

ネットD/Eレシオ	0.54	0.80	△0.26
-----------	------	------	-------

- ・ 営業キャッシュフローは、対前年度比170億円増加した1,093億円。
- ・ フリーキャッシュフローも、対前年度比402億円増加した958億円。

(単位:億円)

	14年度 決算		13年度 決算		対前年同期 増減額	
税金等調整前当期純利益		518		528		-10
減価償却費	905	387	902	374	3	13
売掛債権の増減額		314		260		54
たな卸資産の増減額		171		42		129
支払手形及び買掛金の増減額	400	-85	174	-129	227	44
法人税等の支払額		-197		-194		-3
その他		-16		42		-57
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,093		923		170
営業キャッシュ・フローマージン率		13.4%		11.5%		1.9%
投資活動によるキャッシュ・フロー		-135		-367		232
フリーキャッシュ・フロー		958		556		402

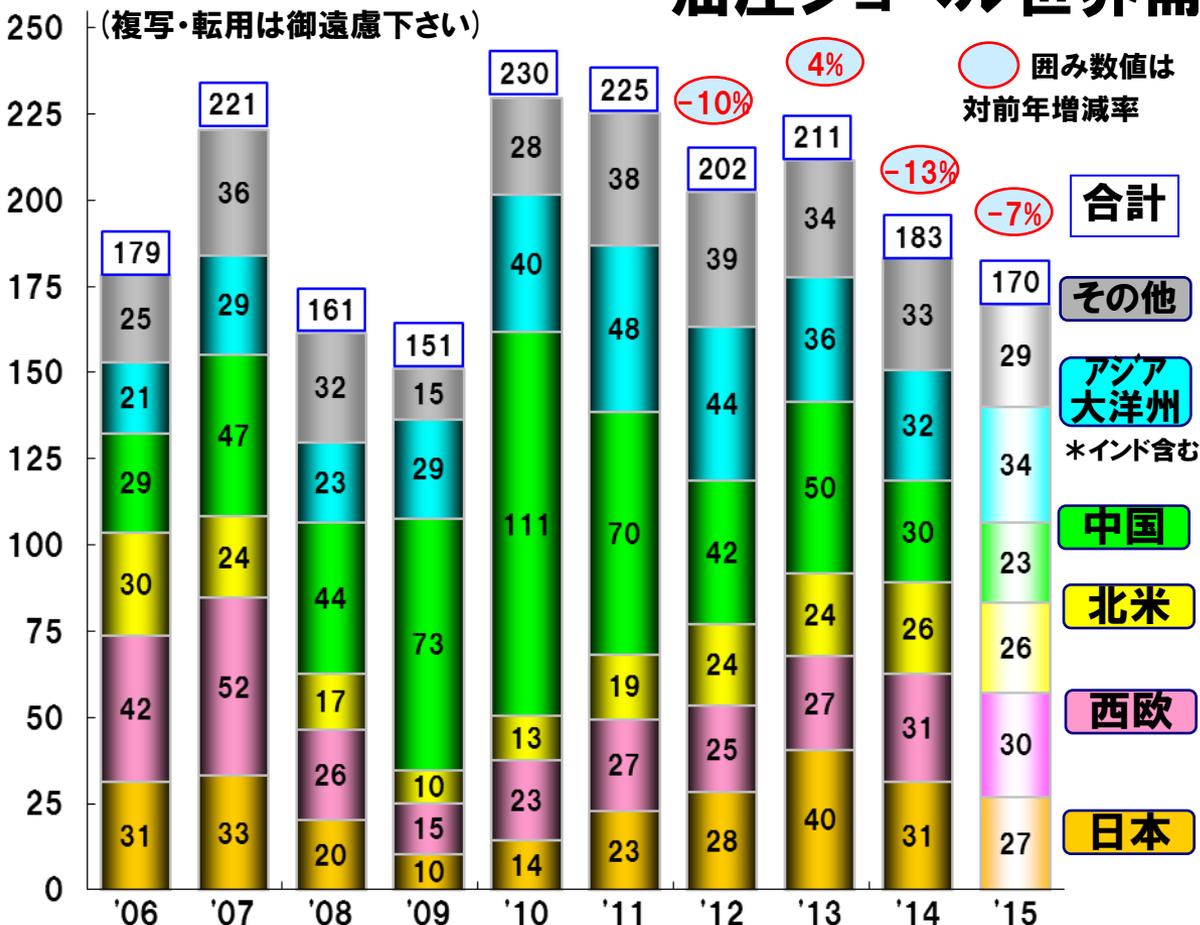
・14年度中国油圧ショベル需要の大幅減少(対前年度比40%減)を踏まえ、15年度油圧ショベル世界需要は、対前年度比7%減の17万台を見込む。

(千台)

*当社推定 *中国国産メーカー含まず

油圧ショベル世界需要推移

(複写・転用は御遠慮下さい)



地域別需要対前年増減

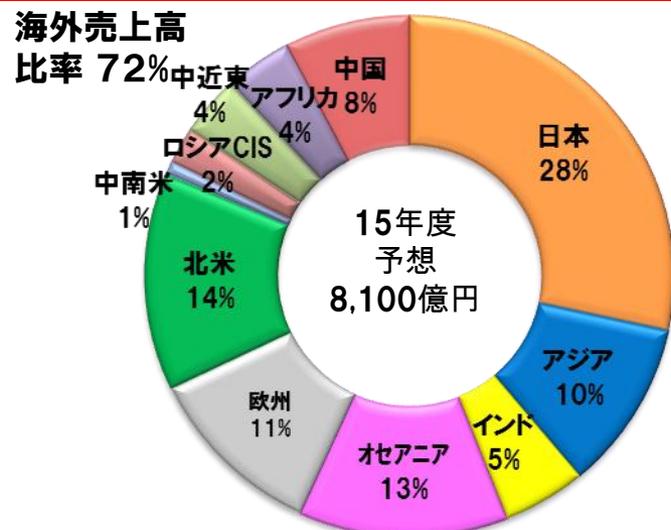
	'13	'14	'15
合計	+4%	-13%	-7%
ロシア・CIS	-17%	-22%	-22%
東欧	-17%	-22%	-22%
アフリカ	-5%	+7%	0%
中東	-19%	+9%	-7%
中南米	-17%	-7%	-14%
その他	-14%	-3%	-12%
インド	-26%	-1%	+13%
インドネシア	-20%	-25%	-1%
他	-13%	-11%	+5%
アジア・大洋州	-18%	-11%	+6%
中国	+19%	-40%	-22%
北米	+2%	+8%	0%
西欧	+9%	+15%	-3%
日本	+43%	-23%	-13%

15年度の売上高は、部品サービスの増加や10月からのKCM子会社化あるも、中国を主として減少となり、対14年度微減を見込む。

(単位:億円)

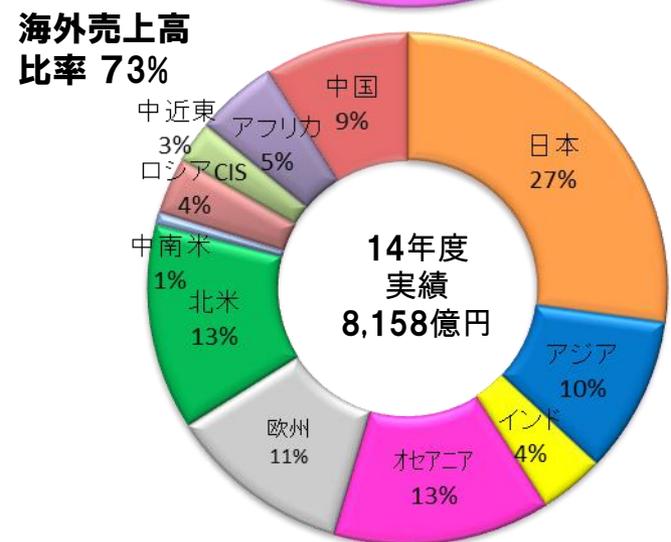
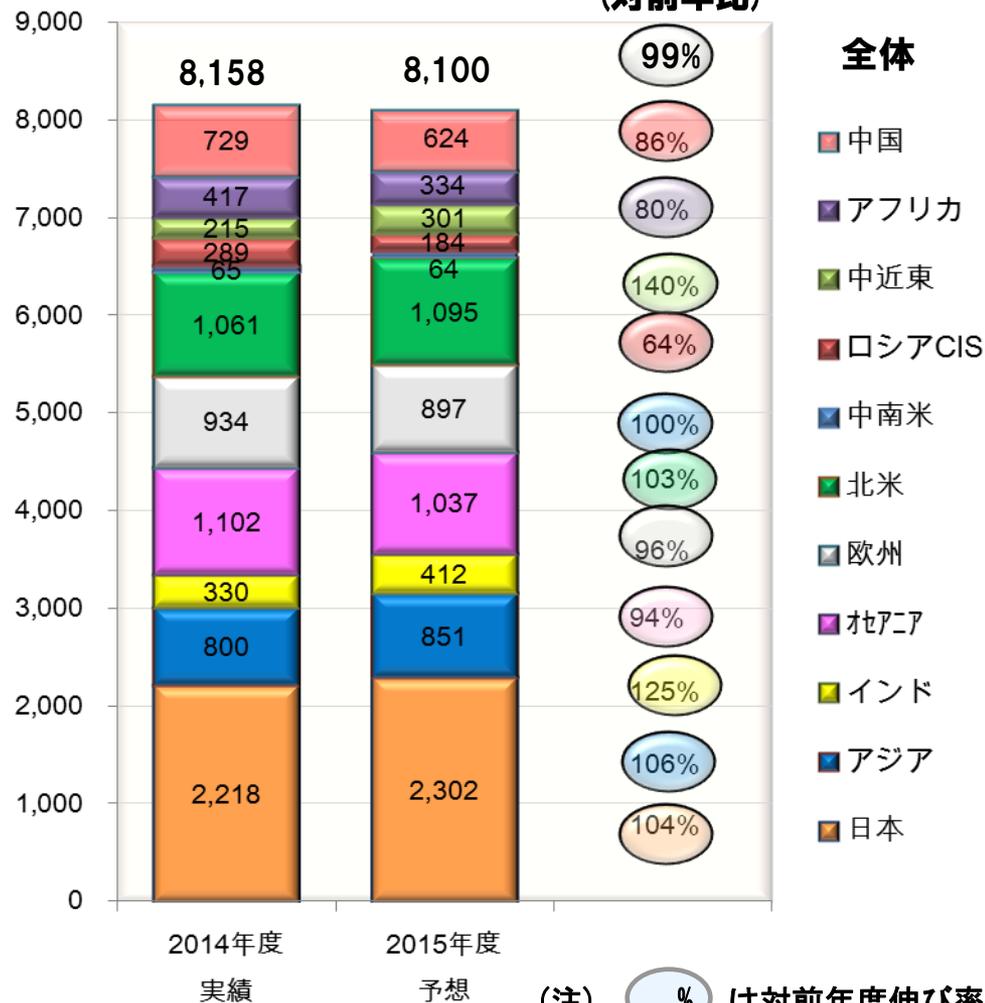
	15年度 予想(IFRS)	14年度 決算(日本基準)	対前年同期比	
			金額	増減率
売上高	8,100	8,158	△ 58	△ 1%
営業利益	540	543	△ 3	△ 1%
税引前損益	490	518	△ 28	△ 5%
当期純利益	270	229	41	18%
為替	アメリカドル	115.0	110.5	4.5
	ユーロ	125.0	138.3	△ 13.3
	中国元	18.5	17.6	0.9
一株当り配当金	60円	60円	0円	

地域別売上高では14年度に対して、日本(+84億円)やインド(+82億円)の増収見込みにより中国の売上減少(△105億円)をカバーし、15年度連結売上高は8,100億円を見込む。



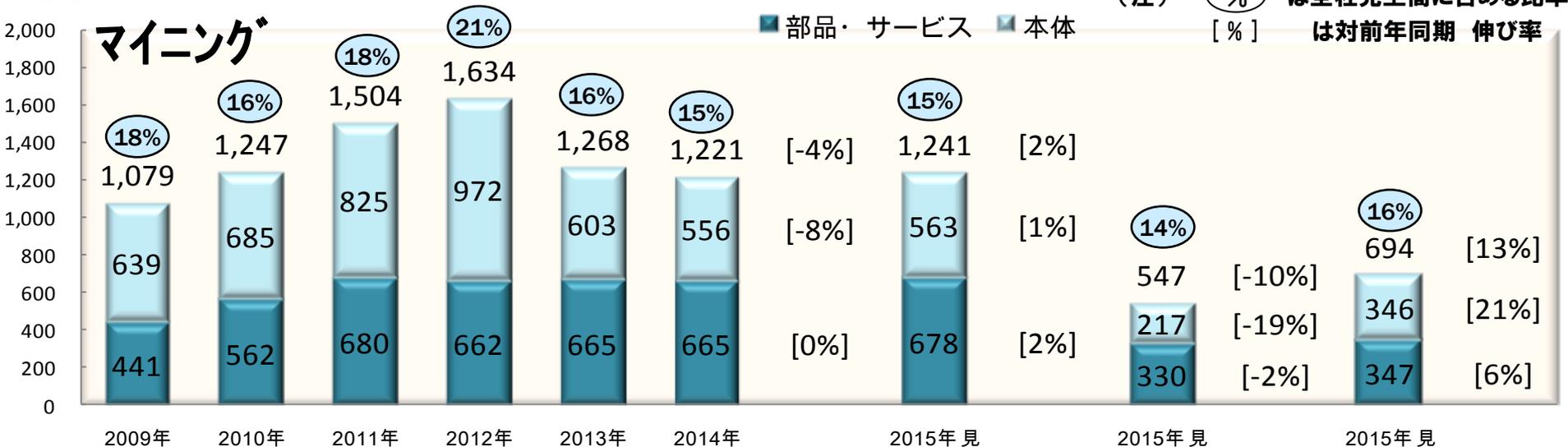
(単位:億円)

(対前年比)

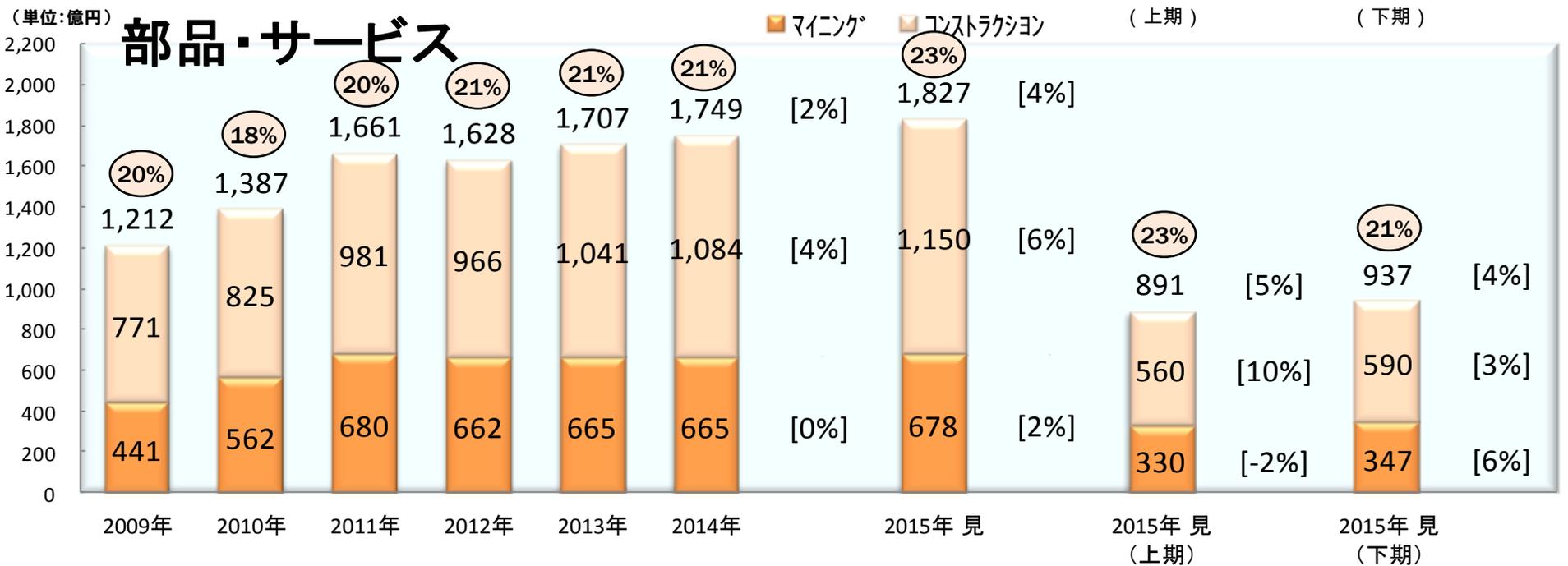


(注) % は対前年度伸び率

(単位:億円)

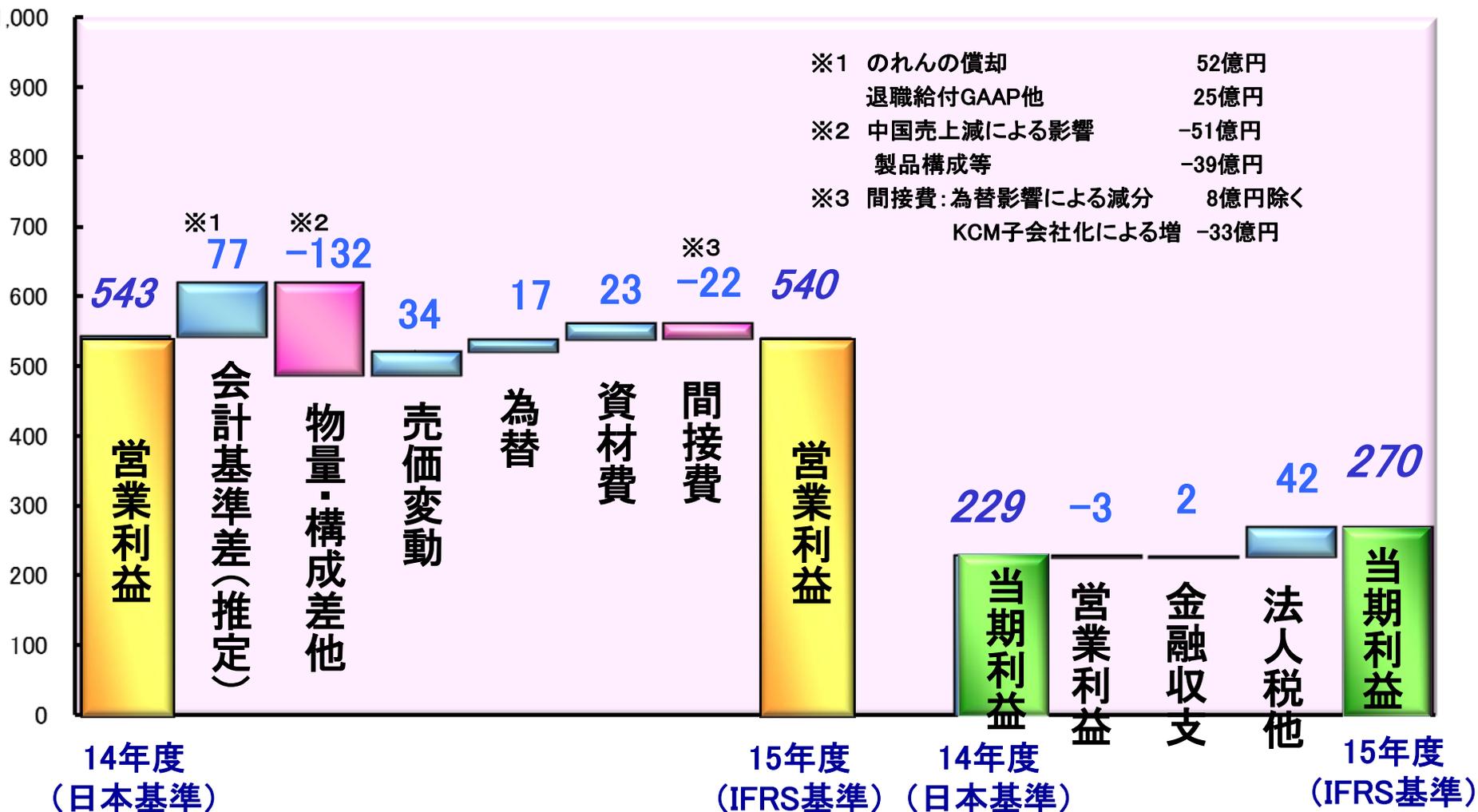


(単位:億円)



15年度営業利益は、継続的な売価・資材費改善および会計基準差(推定)あるも、中国の売上減による影響大きく、対14年度比微減の見通し。

(単位: 億円)



【見通しに関する注記事項】

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。実際の業績は、様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。

E N D

お問い合わせ

 日立建機株式会社

ブランド・コミュニケーション本部 広報戦略室

TEL : 03-3830-8065

FAX : 03-3830-8224

